



海のたより



4月15日合同レース
微風レースを征したアルミス

目次	行事予定
表紙 微風の4月合同レース P 2 アルミス優勝レポート P 3 4月合同レース各艇コメント P 4 4月合同レース成績表 P 5-6 ゴールデンウィーク顛末記 P 7 情報、桟橋修理、海陽職員異動 4月スモールレースは強風で中止しました。	5月20日 5月合同レース 春のチャンピオンシップレース 5月27日 エリカカップレース 6月17日 4月ポイントレース 6月24日 スモールポイントレース

幸先良いシーズンスタート

アルミス・ヘルムス 金田



今シーズン ポイントレースは頑張ろうと思いレーシングタクティクスの本を購入し、今更ながら、戦術と戦略の勉強をし直した。そして、今回のレースでは、学習成果をみせなきゃと気合入れて半袖でハーバーへやってきた。天気予報では、2→5mまで風は上がるとの事、アルミスの苦手な風域。(それに半袖では寒いし)

(第1レース)

風は超微風、いつもなら本部船より流していこうと思ったが、本部艇寄り、かなり団子状態、危険な雰囲気。本部艇寄りをさけて、中程よりスピードを付けてアプローチしようと決める。本部船付近でぶつかる音が…、(本部艇寄りに行かなくてよかった。)

しかし、微風では、艇速が伸びない。すぐ後ろ上側の「パラフネ」はスピードに乗っているのに…艇速が伸びない中、上から流してくる艇がやってきて、ブランケでさらにスピードダウン。イメージでは、スタートラインに、たどり着ける筈だったのに。(頭で考えた事と実際はてんで違う) 中盤より後ろの位置でようやくライン通過。なかなかスピードが上がらない。ブランケを嫌い、タックして右海面に。

スターボで「ダンシング」がかなり先を行っている(もっとはやくタックしたかった。右の方が良かった?) マークを探すと、9時方向 風がかなり振れてる 上マークまで片上り状態、後ろから来た船を抑えたいたら、オーバーセールに。それにしても、上マークまでに、どれだけの艇のブランケを浴びたことか。抑えられたことか。勉強してきた成果が全くない。

上マーク回航。サイドマークに向けてスピニングアップ なるべく上り気味にすべらせる。先行MCC艇についていけない。下マークの頃には、ルートリス、ダンシングがはるか彼方に もはや戦意喪失。下マーク回航。いつもの下マーク回航と風向が違うため深く入りすぎて1艇身高さを損ずる。最終レグも片上りの為ひたすら上り角度を稼ぎながら走らせる。なんとかゴールはしたが消化不良なレースだった。

(第2レース)

さて、1レース目のリベンジの為 気合だけは十分。

スタートアプローチ 下有利な感じだったが、フレッシュほしさに 真ん中より上から出る作戦に。ちょうど前に「ルートリス」が。お釜を掘りそうになり上に切り上げる。上は誰もいない。艇速は十分 時間も十分 残り30秒 速いだの! 登らせすぎだの! 追突するだの! みんなに文句言われながらもMAXスピードで、ジャストスタート。とりあえず、1レース目の汚名挽回か?



スタート後 しばらくスターボで様子見。リフトが続く。20度以上はかせいだか? 上の艇とスピード差はない。

リフトが続くなら、レイラインぎりぎりまでいっちゃおと。そして左海面にいった艇団の中で最後まで頑張り、右海面に向けてタック。とりあえず、MCC艇は前にいない。上マークに向けてタックしたいが、ラグーナ艇がじゃまで、より上で返す。

上マークアプローチ ラグーナのJ24に抜かれる 軽い船にはかなわない。しかも、オーバーセール。

上マーク回航 先行「ペルシェ」は、すぐジャイブ。セオリーなら

真似して右海面だが、風のありそうな左海面へ行くことに。アビーム状態で最南の風を取りに。後ろを見ると他艇はジャイブして走っている。(折角のリードが台無しになってしまうのか?)

しかし、真ん中より、南の方が風があったのか抜かれずにすんだ。下マークアプローチ なぜか風は前寄りに、マーク手前でジブアップ。「シーファルコン」が水要求。下マーク回航 「ロク」に抜かれないようなるべく上らす。また片上り。いや、片下り。上マークなのにスピニングラン。

弱い風が更にどんどん落ちていく。右海面よりもまだ左海面にいたほうが風はある。しかし、その風も完全に停止。こちらは、スピニングで後ろからの風なのに、すぐ右の「ロク」は、ジブで前から受けている。微風時の風は、良くわからない。

ゴールまで直進ライン。すると後ろから少しづつ風が 「シーファルコン」はうまく風を掴んで引き離される。

振り向くと、止まっていた後続艇が走り出している。これは、修正で負けるなど思いフィニッシュ。

しかし、結果は優勝! ?とりあえず、幸先のよいシーズンがきました。

MCC海のたよみ5月号・MCC海のたよみ5月号・MCC海のたよみ5月号

アレス

1 レース目、ラインから離れすぎてスターと時間に間に合わず・・・、風の振れもあり挽回できなかった。2 レー目、1 レース目の反省からラインから離れないように、下有利そうだが密集を避けてジャストスタート、どちらに風が振れるか見極められないまま上マークに。早めにジャイブする艇が多かったが左海面メインで何とか順位をキープ。風は弱弱しく振れに悩まされるレースでしたが、楽しいレースでした。ありがとうございました。



ダンシングビーンズ

MCC初戦、みなさんお疲れ様でした。DBチームは今回中国からの応援者含めて久々の7名参加、できればもう少し風が吹いてくれればと思えるコンディションでしたがしっかり楽しませていただきました。

1 レース目は混雑の中で本部船寄りのスタート。前で本部船に腹を当てながらスタートしていく艇を見ながら何とかすり抜けてすぐタック。上マークが分からずオーバーセイルとなってしまいました。ルートルイスに続いてマーク回航。サイドではルートルイスに迷惑をかけて回りそのまま追いつけずにフィニッシュ、ルートルイスに完敗。

2 レース目は一番左のスタート、左海面を伸ばしたが、上マーク手前で風が振れ右海面の艇に追いつかれてしまい、下に向けてからは風がなくなりあーあーという感じで皆さんに追い抜かれ、最後の上で若干取り戻したけれど・・・と言った感じでした。まあ、しっかり楽しめました。5月のレースもよろしくお祈いします。

ルートルイス

今日はホーネットさんから正木さん多田さんお二人の助っ人を得て7人で参加、今年はスタートを頑張るが目標でレースに臨みました。第1レースは申し分ないスタート、途中ダンシングビーンズさんの猛追をかわしながらトップを譲ることなくフィニッシュできました。やりました。**MCCレース初のトップフィニッシュ**でした！2 レース目はスタートで若干遅れ、上りレグ、左海面で差を広げられました。下りレグで何とか追いつきましたが、最終上りレグの風がさらに落ちたときの位置取が良くなく集団に追いつけずのフィニッシュでした。でもトータル3位、大満足の日でした。

実は一瞬欲が出て優勝コメントもあるかなと、先走りました。今年もよろしくお祈いします。



BeBe

本日は天気もよく初レースだけに強風でなくて良かったです。今年も皆の顔が見れて嬉しい限りです。今シーズンもよろしくお祈いします。

オテッセイ

1 レース目はスタートしたものの上位置の方角を誰も知らない。周りの艇を見ると違う方へ・・・かなりオーバーセイルで挽回もかなわず7位という結果でした。しかしながら2 レース目は好スタートを切ることができました。上りは順調に乗って一番上を快走できました。ブイを回航したら風は超微風になりましたがスピランが良く5艇も抜いたほどで結果僅差の2位でした。ありがとうございました。



スーパーウエーブ

シーズン始めのレースで風は足慣らしに良かった。スタートはいつもどおり良かったが風が弱くコース取りが難しかった。



ランナー

ランナーはマスト修理の為2 レース目は不参加を決めていました。1 レース目は苦手の微風のなか、スタートから遅れる展開でタックを繰り返して苦労しましたが、ロールタックが多少うまくいったかと思ひます。



雨上り後の15日、雨を降らした低気圧は発達せずに通過、風が望めない一日、LMYC、MCC合同レースを実施した。
 第1レース、コース設定後に風が振れ本部船よりが有利に変化、そんな中のスタート、2艇がリコール。
 微風のスタートでスムーズにいかと思ったが潮の影響か？サーフメイトが本部船に接触、後続艇が巻き込まれている。
 リコールのセレスティータは本部船の外から再スタートしたが、フェルデホンは中央に戻って再スタートし旗規則に違反。本部船に接触したサーフメイトは1回転ペナルティーを履行しないために失格。
 レースは微風のまま推移、軽量のスーパーキレーシングが少ない風を拾いトップに立ち大きくリードしフィニッシュした。
 第2レース、やはり風は上がらず微風のスタート。第1レグはナンとかあったが風は落ちるばかり、やはりスーパーキレーシングが少ない風を拾いトップに立つ。
 第3レグでコース短縮しがさらに風は落ちるばかり、各艇がマンを続けた結果、タイムリミット直前に全艇フィニッシュできた。
 2レースとも征したスーパーキレーシングが総合優勝、2位ブーメラン、3位パラフレニアンでした。MCCではアルミスが5位に食い込んだ。

		名称	4月合同レース 第1レース				名称	4月合同レース 第2レース			
		コース	S-上-サイド-下-F				コース	S-上-下-F			
		距離	2.4 マイル 0.7				距離	2.7 マイル 0.9			
		風速	5m以下				風速	5m以下			
		スタート	10:30:00				スタート	12:10:00			

セールNo	艇名	TYPE	所属	MRC	到着時刻	着順	(B)			順位	得点	到着時刻	着順	(B)			順位	得点	総合順位
							所要時間	修正時間	得点					所要時間	修正時間	得点			
68	Sparky Racing	Melges24	LMYC	1.035	11:08:06	1	0:38:06	0:39:26	1		13:25:56	1	1:15:56	1:18:35	1		2	1	
4825.1	Boomerang	J24	LMYC	0.895	11:28:37	16	0:58:37	0:52:28	8		14:04:50	10	1:54:50	1:42:47	3		11	2	
4004	Paraphrenian	First 40.7	LMYC	1.064	11:13:19	3	0:43:19	0:46:05	5		13:50:43	2	1:40:43	1:47:10	7		12	3	
5830	Sea Falcon	Yamaha 33S (TR)	LMYC	1.038	11:20:10	6	0:50:10	0:52:04	7		13:52:53	3	1:42:53	1:46:48	6		13	4	
4774	Armis 5	J/V9.6CR	MCC	1.012	11:22:14	8	0:52:14	0:52:52	9		13:57:37	6	1:47:37	1:48:54	9		18	5	
4677	Future Wave	Swing 31	LMYC	0.950	11:21:37	7	0:51:37	0:49:02	6		14:05:52	13	1:55:52	1:50:04	13		19	6	
5841	Roku 3	Seam 31	LMYC	1.012	11:23:19	10	0:53:19	0:53:57	12		13:57:21	5	1:47:21	1:48:38	8		20	7	
5933	Dancing Beens 3	Seam 31	MCC	1.013	11:14:48	5	0:44:48	0:45:23	4		14:02:02	9	1:52:02	1:53:29	17		21	8	
4932	Lutris	Slot 31	MCC	0.991	11:14:27	4	0:44:27	0:44:03	2		14:07:58	15	1:57:58	1:56:54	22		24	9	
4712	Akkochan	J24	LMYC	0.895	11:37:08	20	1:07:08	1:00:05	19		14:08:50	16	1:58:50	1:46:21	5		24	10	
4825.2	BeBe	Pioneer 9FR/PB	MCC	0.913	11:28:39	17	0:58:39	0:53:33	11		14:11:43	18	2:01:43	1:51:08	15		26	11	
5084	Fer de fonte	J24	LMYC	0.895	OCS	OCS	OCS	OCS	26		13:58:34	7	1:48:34	1:37:10	2		28	12	
4832	Odyssey	Tsuboi IMS950	MCC	0.980	11:25:54	13	0:55:54	0:54:47	16		14:01:13	8	1:51:13	1:49:00	11		27	13	
5920	High Tension	Yamaha 23III	LMYC	0.844	DNF	DNF	DNF	DNF	26		14:13:35	21	2:03:35	1:44:18	4		30	14	
5550	Super Wave 6	Slot 31	MCC	0.990	11:23:30	11	0:53:30	0:52:58	10		14:05:29	12	1:55:29	1:54:20	19		29	15	
5785	Perche	1D 35	LMYC	1.124	11:10:18	2	0:40:18	0:45:18	3		13:57:20	4	1:47:20	2:00:39	27		30	16	
2500	Horizon	Yokoyama 30R	LMYC	0.955	11:26:32	14	0:56:32	0:53:59	13		14:12:20	19	2:02:20	1:56:50	21		34	17	
5016	Surfmade	J24	LMYC	0.895	DSQ	DSQ	DSQ	DSQ	26		14:13:09	20	2:03:09	1:50:13	14		40	18	
3687	Runner II	Yamaha 30SII	MCC	0.930	11:28:44	18	0:58:44	0:54:37	14		DNS	DNS	DNS	DNS	26		40	19	
3173	C'elestine	Seam 31	MCC	1.016	11:24:58	12	0:54:58	0:55:51	18		14:05:20	11	1:55:20	1:57:11	24		42	20	
6311	Mer Bleue V	Finnulf 33	LMYC	0.944	11:27:55	15	0:57:55	0:54:40	15		14:21:35	23	2:11:35	2:04:13	30		45	21	
6379	Joker II	Seam33	LMYC	1.045	11:23:03	9	0:53:03	0:55:26	17		14:05:53	14	1:55:53	2:01:06	28		45	22	
4135	Danryu 2	Yamaha 33S	LMYC	1.037	11:34:12	19	1:04:12	1:06:35	20		14:09:45	17	1:59:45	2:04:11	29		49	23	
1	IYASAKA	Aiolos 26	LMYC	0.900	DNF	DNF	DNF	DNF	25		14:20:54	22	2:10:54	1:57:49	26		51	24	
5	High Spirit	Alerion33 S	LMYC	0.940	DNF	DNF	DNF	DNF	26		DNS	DNS	DNS	DNS	26		52	25	



セールNo	艇名	TYPE	所属	MRC	到着時刻	着順	(B)			順位	得点	到着時刻	着順	(B)			順位	得点	総合順位
							所要時間	修正時間	得点					所要時間	修正時間	得点			
4774	Armis 5	J/V9.6CR	MCC	1.012	11:22:14	3	0:52:14	0:52:52	3	18	13:57:37	1	1:47:37	1:48:54	1	20.25	38	1	
5933	Dancing Beens 3	Seam 31	MCC	1.013	11:14:48	2	0:44:48	0:45:23	2	19	14:02:02	3	1:52:02	1:53:29	4	17	36	2	
4932	Lutris	Slot 31	MCC	0.991	11:14:27	1	0:44:27	0:44:03	1	20.25	14:07:58	6	1:57:58	1:56:54	6	15	35	3	
4825.2	BeBe	Pioneer 9FR/PB	MCC	0.913	11:28:39	7	0:58:39	0:53:33	5	16	14:11:43	7	2:01:43	1:51:08	3	18	34	4	
4832	Odyssey	Tsuboi IMS950	MCC	0.980	11:25:54	6	0:55:54	0:54:47	7	14	14:01:13	2	1:51:13	1:49:00	2	19	33	5	
5550	Super Wave 6	Slot 31	MCC	0.990	11:23:30	4	0:53:30	0:52:58	4	17	14:05:29	5	1:55:29	1:54:20	5	16	33	6	
3687	Runner II	Yamaha 30SII	MCC	0.930	11:28:44	8	0:58:44	0:54:37	6	15	DNS	DNS	DNS	DNS	8	13	28	7	
3173	C'elestine	Seam 31	MCC	1.016	11:24:58	5	0:54:58	0:55:51	8	13	14:05:20	4	1:55:20	1:57:11	7	14	27	8	

MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号

ゴールデンウィーク クルージング顛末記

HORNET 多田

・風が！！・半端じゃないヨこの風・上架できないんじゃ？雲行きが怪しい・西浦沖は雨？・って言っていると・雷も鳴り出し・土砂降り&突風！！

旧ハーバーに帰港後、翌日7日(月)のパイル溶接修理に向けて準備作業を！・が、実はこの作業の為に早く帰港して大正解でした！！海の上にいるなら？遭難寸前だったかも(気の抜けたクルージングでは、対処不能？)

旧ハーバーへ着岸後、片付けしながらウラナミの洗艇とRUNNERのマスト修理を見てパイルの修理準備に突入！溶接修理作業ができるようにパイル枠を事前に外す作業、悪戦苦闘しマアどうかのところまでは何とか・その後が、先述の突風です。

今年の予定は、関東のミドルボートに遠征 → 五箇所レースへ変更 → レース参加中止 → 大王のカツオ茶漬け → ???おっとととと・まだまだ続く変更の連続でした・

初日(5月3日)、「まずは菅島・答志・神島くらいに行こうか」って言いながら出航！途中で沖縄レースに参加、フィニッシュに向けスピランのPETITEと遭遇。三後さんも沖縄までの回航に乗艇してたんだ・確かに写ってます。

<http://www.facebook.com/pages/PETITE/130563110399818>

中山水道を通過しながら、「レースじゃないのに・・・」「荒れた海はやダ！！」全員の意見が一致し、伊勢湾横断を中止！！さあどこにしよう？「風呂にゆっくり入りたい」「美味しいもの食べたい」って我がままを言う人(自分です)がいたんで

確実にゆっくり風呂に入れる佐久島のK氏別邸にお邪魔しました。島内でタコと刺身を調達して、風呂にはいって充分にくつろがせて頂いちゃいましたので今回も草刈奉仕。



刺身を造る



2日目、「大王のカツオ茶漬けをいただきよう」って張り切って5時起床して朝食後7時前に出航！！野島を通過し伊勢湾に、アレまだ荒れてる～～まいったなあ～「つらい思いしてクルージング？」「マア大王のカツオ茶漬けにこだわらなくても・・・」ってことで何処にしようか、強風を避けれる港は・・・結局9時には知多半島の片名漁港へ入港して、大型作業船に横付けし近くの魚屋でアサリ・干物を仕入れて早速午前中から1回目の宴会開始し小休止の後、自分とT氏の2人で近所の料理屋を見学。イクスに入ってる魚はどれも旨そう！！お値打ちそうな店で、刺身を頂いて午前中は終了。その後、キャビンで昼寝してたら「お～い、美味しいものが無くなっちゃうぞ～～」って起こされ2度目の宴会開始！！美味しくいただくと諸先輩方々は、日没(より前?)と同時に、就寝。相手が居なくなると仕方なく、自分も眠くないのに～すぐ夢の中で

した。

3日目、今日はどうだろう？このままだと、三河湾クルージングクラブって名前の通り、「三河湾内でクルージングだ～～」って言いながらも、とりあえず答志島を目指して出航！・・・が。。。

やっぱり、海の神様は甘くなかった～～～途中で、潮の洗礼(ありがたくない)を頂きながらも、伊良湖水道は通過することが出来ました。でも、答志に近づくと、うその様に波も穏やかになり、順風。そこで答志島の一周遊覧を決行！北側の港や桃取、菅島にも寄ってから和具に接岸。和具に有る



蒲郡を出港して暫くは快走



鳥羽湾を機走、周遊



大春にて

MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号

元漁師(ガセ?実は大工)のやってる寿司屋へ直行!!カツオ・法螺貝〜刺身定食で満腹になり、大満足。

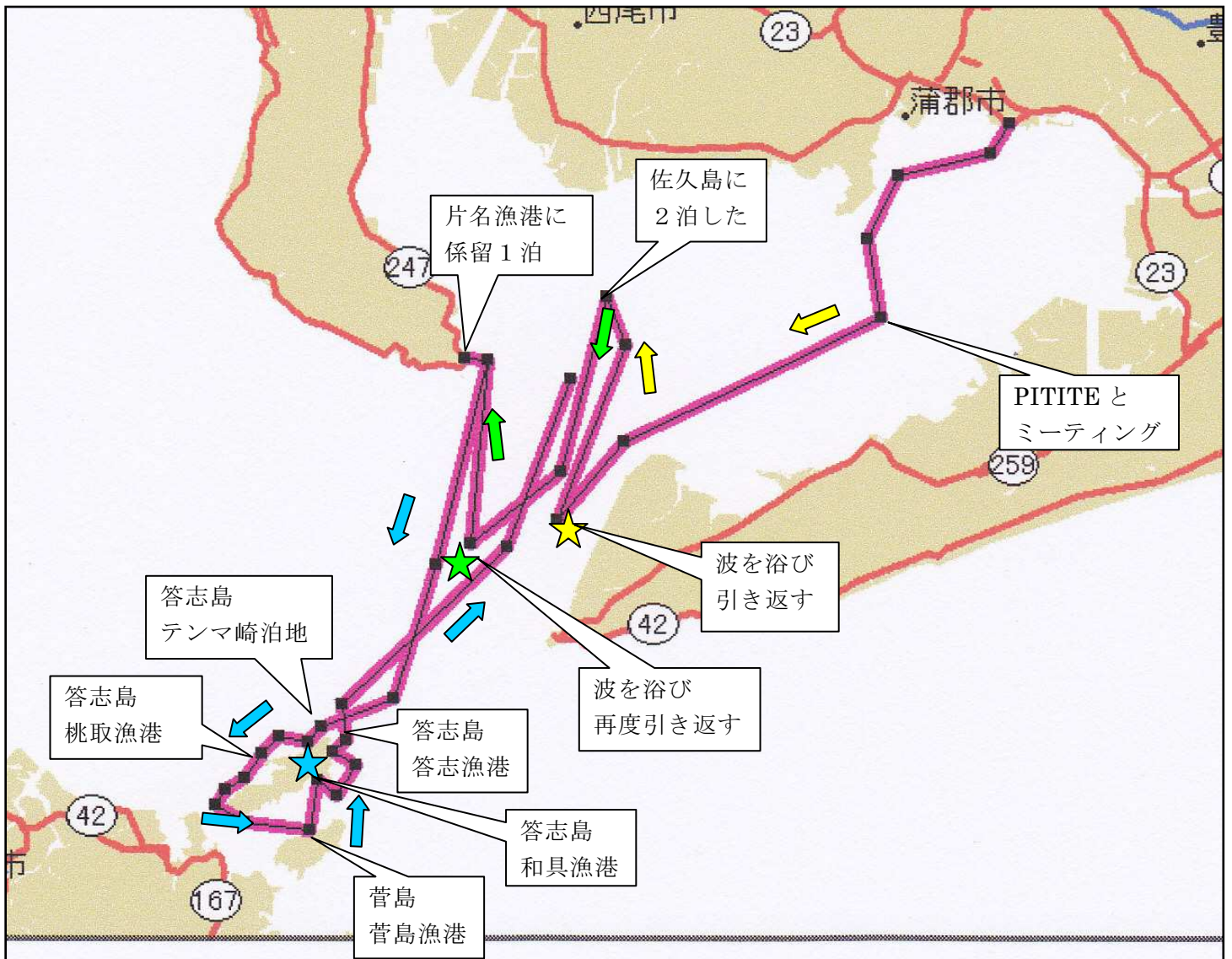
明日の午前中に帰港しなきゃパイルの修理準備に間に合わない・・・ってことで答志を出航して、再び佐久島へ、途中、別邸のオーナーK氏に「今から佐久島に行くのでヨ、漁に出て美味しいもん差し入れて!」って、N氏がTEL連絡!!さすがK氏、ちゃんと新鮮な魚介、赤貝、鳥貝、エビ、シャコ、イカ、カレイの美味しかったこと豪勢な宴会でした。

4日目、天気は最高でも弱風・・・ってことでセールも揚げずにエンジンで旧ハーバーへ無事に到着しましたが、その後例の猛烈な嵐です。関東ではあの竜巻でした。

大王のマグロ茶漬けにこだわらなかったのが幸いだったかも、とりあえず伊勢湾横断して鳥羽には行けたし、旨いものをたくさん食べさせてもらっちゃいました。(大満足)



赤貝、トリカイ



4日5日で恒例の鳥羽クルージングに出かけたベベ、うらなみグループ強風でやはり断念、宿等を予約していた為、フェリーで鳥羽クルーズをしてきました。

MCC海のたよ15月号・MCC海のたよ15月号・MCC海のたよ15月号

蒲郡市民マリン広場(旧蒲郡ヨットハーバー)棧橋修理報告

昨年末に棧橋不具合が発生、以前から棧橋固定杭には腐食穴があり、棧橋金具がこの穴に掛かってしまいました。この穴をふさぐ作業について、日中の干潮が大きくなる4月、5月の大潮時に作業を計画していましたが、4月は穴の実態を把握後ふさぐ金物の作成をし5月連休明けに溶接作業を完成しました。

穴は想定より大きく、左右とも幅で杭の半分、高さで55cmの大穴、今までよく倒れずにいたものです。ふさぐ金物も大きく予定した半割では不足、半割を2枚つないで9割以上あてがひ溶接しました。

穴の位置も最干潮時ようやく全容が現れる程度、穴位置より5cm以上下げて溶接したいが、溶接部分が下過ぎて溶接者の目が届きません。

結局4辺の内下部の1辺は溶接できずに済ませました。

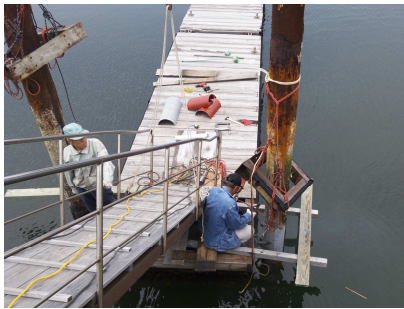
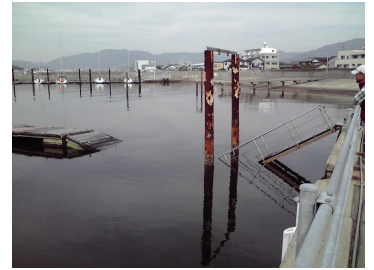
作業は杭固定枠を外して代わりに作業足場を作成、杭溶接部分を磨き・・・

作業は潮にあわせて進めなければなりません。うまく1日の作業で済むか2日がかかりになるか・・・

溶接作業は宮坂氏にお願いし順調に進み予定どおり一潮で溶接作業は無事完了しました。

6日に固定枠の外し作業。7日に溶接作業。13日に固定枠取り付け作業。

皆さんの協力をいただきながら完了しました。ありがとうございました。



海陽ヨットハーバー職員異動

4月1日所長始め2名の職員異動があり着任しました。新所長には夏目隆弘(なつめたかひろ)氏、豊川市八幡町から通勤します。

土木関係の事務職を永年勤め前職は新城設楽建設事務所、土木でも海は経験が無く今回海関係へ初の着任。

趣味はゴルフで痛めた腰のリハビリから始めた水泳が病みつきに、メドレー4種目にチャレンジ、楽しんでいます。

『プールの水泳はできても海に近づくと怖い感じがしています』『ヨットはもとより海の仕事は初めて、スタッフと共にサービスに努めます』

もう一人は名古屋学芸大学出身の新生、今泉充誉(いまいずみみつたか)氏、豊川市御津町から通勤します。

蒲郡東高校ヨット部でFJ、シーホッパーの経験者、学生アルバイトでヨット教室の手伝いもしていました。

趣味はライブハウス、学生時代には毎週通っていましたが、これからは?『早く仕事を覚えて、ヨットの経験も生かして、皆さんにかわいがられる職員になりたいです』

前職員の安達氏は『モリコロパーク・サツキとメイの家』に異動されました。

